

令和6年度 在宅医療・介護連携推進事業 取組状況(上半期)受託法人

参考資料 1－2

受託法人 ウエ			北	都島	福島	此花	中央	西	港	大正	天王寺	浪速	西淀川	淀川	東淀川	東成	生野	旭	城東	鶴見	阿倍野	住之江	住吉	東住吉	平野	西成	集計	
ウ 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進状況について	1. ウに関連する取組の実施状況 1. 実施している 2. 実施に向けて準備・調整中 3. 現時点では未着手	1.在宅療養中の患者・利用者に対する主治医を含む複数の医師による対応体制などの取組み	3	1	2	1	1	2	2	1	3	1	1	2	2	1	2	2	1	1	2	1	3	3	1	3	1. 11区 2. 8区 3. 5区	
		上記取組みについて、介護関係者（介護支援専門員等）と共有する仕組みができている	3	1	2	1	1	2	2	1	3	1	2	2	2	1	2	2	2	1	3	3	3	3	2	3	1. 7区 2. 10区 3. 7区	
		2.在宅療養中の患者・利用者に対する、急変時診療医療機関を確保する（後方病床の確保等）取組み	1	3	2	1	1	1	2	1	2	1	2	2	1	1	3	2	1	1	1	2	3	1	1	2	1. 13区 2. 8区 3. 3区	
		上記取組みについて、介護関係者（介護支援専門員等）と共有する仕組みができている	1	3	2	1	1	1	3	1	2	1	2	2	3	1	3	2	2	1	2	2	3	1	1	2	1. 10区 2. 9区 3. 5区	
		3.在宅療養中の患者・利用者に対する、訪問診療・往診を提供する医療機関と訪問看護ステーションとの連携体制の構築に向けた取り組み	1	1	1	1	1	1	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	3	1	2	2	1. 19区 2. 3区 3. 2区	
		上記取組みについて、介護関係者（介護支援専門員等）と共有する仕組みができている	3	1	1	1	3	1	3	1	1	1	2	2	3	1	3	1	2	1	2	2	3	1	2	3	1. 11区 2. 6区 3. 7区	
	1. ウに関連する取組の把握状況 1. 自ら把握するようにしている 2. 把握できる（聞く）場はある 3. 特に把握はしていない 4. わからない	1. 在宅介護に係るそれぞれの専門職種からのサービス提供の現状や困りごと等の把握	2	1	2	2	1	1	1	1	1	2	1	2	2	1	2	1	1	2	1	1	1	1	1	1	2	1. 15区 4. 0区 2. 9区 3. 0区
		2. 在宅医療に係るそれぞれの専門職種からのサービス提供の現状や困りごと等の把握	2	1	2	2	1	1	1	1	1	2	1	1	2	1	2	1	1	2	1	1	1	1	1	1	2	1. 16区 4. 0区 2. 8区 3. 0区
		3. 退院調整を行う病院の看護師やMSW、地域連携室から退院した患者の不安や困りごと等の把握	1	1	2	2	1	1	1	1	1	2	1	1	2	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1. 17区 4. 0区 2. 7区 3. 0区
		4. 消防署に対し、高齢者の緊急移送時、救命活動の現状や課題等の把握	2	1	3	2	2	1	2	1	3	2	2	1	2	1	3	2	3	3	3	3	3	1	1	3	3	1. 7区 4. 0区 2. 8区 3. 9区
		5. 訪問診療や訪問看護の現場の視察	2	2	2	1	1	2	1	1	1	2	2	2	3	1	2	1	2	4	3	3	3	3	2	1	2	1. 8区 4. 1区 2. 11区 3. 4区
		6. 地域ケア会議における医療・介護の連携に係る課題の把握	1	1	2	2	1	2	2	1	2	2	1	2	2	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1	2	1. 13区 4. 0区 2. 11区 3. 0区
		7. 地域包括支援センターに持ち込まれた医療・介護の連携に係る課題の把握	2	1	2	2	1	2	2	1	3	2	1	2	2	1	1	1	2	2	2	2	1	1	1	1	2	1. 11区 4. 0区 2. 12区 3. 1区
		8. その他	4	1	3	3	3	2	1	3	3	3	1	4	1	1	2	1	3	2	3	4	1	4	4	3	4	1. 7区 4. 5区 2. 3区 3. 9区
エ 医療・介護関係者の情報共有の支援の取組状況について	3. エ に関連する取組の実施状況 1. 実施している 2. 実施に向けて準備・調整中 3. 現時点では未着手	1. 医療・介護関係者間で共有すべき情報や情報共有のニーズ、共有方法についての検討	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1. 22区 2. 2区 3. 0区	
		2. 現在使用されている情報共有ツールやその活用状況の確認	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	2	1. 21区 2. 3区 3. 0区	
		3. 地域で充実又は作成するべき情報共有ツールの検討	2	1	2	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	3	1	1	1	2	1. 16区 2. 7区 3. 1区	
		4. 情報共有ツールの導入や利用促進	2	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	3	1	1	1	2	1. 18区 2. 5区 3. 1区	
		5. 4. で導入した情報共有ツールの活用状況や効果についての評価や改善	3	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	3	1	1	2	2	1. 14区 2. 8区 3. 2区